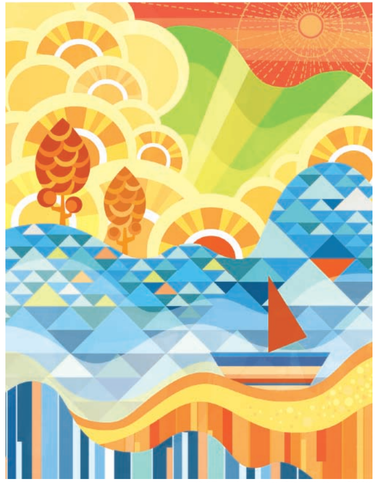
会報 第8号　平成25年9月9日発行

萱光会

名古屋市立大学芸術工学部同窓会

■ 萱光会 平成25年度 総会・代議員会のご案内
■ 芸工NEWS／芸工祭2013・栗原研の映画制作活動・新任の先生紹介
■ 卒業生の近況／芸工生発! のモノ語り
■ 同窓会からのお知らせ
■ 平成24年度決算報告



表紙イラスト 浪崎 唯（15期生 デザイン情報学科）

名古屋市立大学芸術工学部同窓会 萱光会

平成25年度総会・代議員会のご案内

謹啓　新秋の候

皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記要領にて名古屋市立大学同窓会「萱光会」の総会・代議員会を開催致します。ぜひご出席いただき、同窓会の運営にご助言くださいますようお願い申し上げます。 ※尚、準備の都合上、お手数ではございますが出席いただける場合は文末のメールアドレスまでご連絡ください。

謹白

名古屋市立大学芸術工学部同窓会 萱光会
会長　丸山 勝也

記

芸術工学部同窓会 平成 25 年度 総会・代議員会

日時：平成 25 年 10 月 19 日（土）15:00〜16:00
場所：芸術工学部北千種キャンパス 管理棟 A206
内容：昨年度の活動報告、今年度の事業計画等

以上

お問い合わせ ◆ 萱 光 会
Email : kenkoukai@sda.nagoya-cu.ac.jp

◆ 住所変更等の連絡のお願い

同窓会では、会報のほか大学関連のイベントのご案内を郵送させていただいています。住所変更等がございましたら、お手数ですが、同窓会事務局までご連絡ください。

◆ twitter・facebook やってます！

芸工や卒業生関連の情報をときどき発信しています。フォロー&「いいね！」をよろしくお願いします。

twitter @geikoudousoukai
facebook https://www.facebook.com/geikoudousoukai.kenkoukai

芸工NEWS 栗原研究室 www.sda.nagoya-cu.ac.jp/ykurihar/home/

今年も学生と協働で映画制作中！

栗原康行准教授の映像研究室では、2008年から毎年夏に学生と協働で映画撮影をされています。プロの役者や地域社会と接する制作現場は、学生にとって貴重な学びや刺激となっていることでしょう。昨年の作品「インナーチャイルド」は、現代の心の問題がテーマで、総合大学の特色を活かし医学部の協力を得て制作された映画です。2013 年 3 月 3 日に伏見ミリオン座で公開され、撮影の模様や公開情報は中日新聞や NHK 等で取りあげられました。現在は性同一性障害を題材に、「女の子ごっこ」を制作中。どのような作品に仕上がるか楽しみです。（卒業生には懐かしい空間も登場しているかも!?）

「インナーチャイルド」より

芸工NEWS 新任の先生のご紹介

芸工に昨年度からニューフェイスが続々！

加藤 大香士 先生 KATO Takashi
産業イノベーションデザイン学科

平成24年9月から本学に着任したので、はや1年が経とうとしています。従前の名古屋大学では、機械系の研究室で手術・福祉ロボットの研究開発をしていました。

本学には、機構制御ができることが条件で採用されました。担当講義は、流体工学（学部）とロボティクス特論（大学院）です。組み込み系のマイコンボードや電子工作などを活用した実習を重視して，学生の理解が進むようなカリキュラムを実践していこうと模索しています。

いままでの研究開発では、ご多分に漏れず、新しい技術や方法論を確立するための努力と試行錯誤を続けてきたわけですが、医工学への問題定義と研究ミッションを遂行する中で、独自の研究スタイルを築いていきたいと考えています。

本学に移ってみて特に感じたことは、真に社会に訴求すべきモノづくりとプロダクトデザインとを追究できる刺激的な環境、人的ネットワークがあるなということです。とてもワクワクしています。そのような環境に身を置かせていただけることに感謝し、世界にイノベーションを巻き起こすべく、優秀な学生諸君と一緒に研究に励んでいきます。

作間 敏宏 先生 SAKUMA Toshihiro
情報環境デザイン学科

昨年の10月に造形領域の担当として着任しました。

若いときにデザインの教育を受けましたが、好奇心のままに好きなことをやっていたら、気づけば美術家を名乗るようになっていました。作品づくりにおいては素材や技法をひとつに絞ることができない分裂型で、その当然の帰結ですが、絵画や彫刻のような "形式" から逸脱したインスタレーションが仕事の中核になっています。分裂傾向はその内容や主題にも及んでいて、生物学や心理学や社会学や現代思想など、美術の外側からのインスピレーションが制作の起点になることが多く、美術や美学の内側を凝視するような仕事には今でも食指が伸びないままです。

この芸術工学という枠組みの中でこういう人間に何ができるのかはまだもう少し考えなければいけませんが、そのあいだに実験的で脱領域的なものづくりの足場を準備しながら、そういう方面への好奇心を共有できる学生が現れるのを待ちたいと思います。

塙 大 先生 HANAWA Dai
情報環境デザイン学科

本学に着任してから、あっという間に 4 ヶ月が過ぎ去ってしまった感じです。名古屋は初めて住む土地であることに加え、キャンパス内の建物・施設、初めて使う Mac、芸術工学部のカリキュラムや学生など、正直戸惑うことばかりでしたが、ようやく落ち着き始めてきたところです。

専門は情報通信工学ですが、これまでに、インターネット上の仮想空間構築法やセンサネットワークを用いた人間の行動や環境情報の計測システムなど、情報通信技術の応用について研究してきました。幼少の頃からプログラムでゲームなどを作ることが好きだったので、情報工学の道に進みました。大学時代に、とあるネットワークゲームをきっかけに情報通信工学と出会い、その魅力に惹かれて現在に至っています。

芸術工学と情報通信工学との組み合せによる新しいサービス・システムのデザイン、さらにそれらを実際につくる面白さを学生に伝えていけるよう、日々の教育・研究に全力を尽くして行きたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

名古屋市立大学芸術工学部同窓会 萱光会

平成24年度決算報告

平成24年度の決算を、以下に報告いたします。

■ 収入の部

	金額（円）
昨年度繰越金	6,429,799
新規会員入会金	2,040,000
雑費	4,000
利息	1,201
収入合計	8,475,000

■ 支出の部

事業名	金額（円）
総会・親睦会	240,280
広報	231,900
クロストーク事業	41,830
活動助成	437,500
事務局経費	246,786
その他	71,107
支出合計	1,269,403
次期繰越金	7,205,597
支出合計	8,475,000

萱光会 名古屋市立大学 芸術工学部同窓会

会報第 8 号 平成 25 年 9 月 9 日 発行
編集・発行 名古屋市立大学芸術工学部同窓会 萱光会
464-0083 名古屋市千種区北千種 2-1-10
kenkoukai@sda.nagoya-cu.ac.jp
www.sda.nagoya-cu.ac.jp/dousoukai/

会報に掲載して欲しい情報・記事等ございましたら、同窓会事務局までお知らせ下さい。会報の編集者も募集しています。